

別紙

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称 株式会社 淀川製鋼所 吾工場

(2) 事業所の所在地 吾市 昭和町9番1号

(3) 業種 2241 亜鉛鉄板製造業

(4) 事業所位置図

別紙(平面図)のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成12(2000)年度を基準年度とし、平成26(2014)年度から平成30(2018)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当工場は、地球環境の保全に貢献することを重要課題と位置付け自然環境調和型の企業活動を行います。

特に、環境問題の中でも、とりわけ重要視されている地球温暖化防止については、自らの事業活動のみならず、当社の製品を使用する消費者のことも考慮し、温室効果ガスの排出抑制に努めます。

2. 方針

- ① 資源エネルギーの消費の減少
- ② 廃棄物の削減及びリサイクル化の推進
- ③ 省資源やリサイクルに配慮した環境負荷低減型商品の開発の推進
- ④ 地球環境に負荷を与える物質の削減及び全廃の推進

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成 2 年度	基準年度 平成 12 年度	直近年度 平成 25 年度
二酸化炭素	92,765	101,889	66,295

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成 2 年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素			

【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成 2 年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン			
一酸化二窒素			
HFC PFC SF ₆			

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 12 年度)		削減目標		目標年度 (平成 30 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO ₂	101,889	35	35,797	66,092	
非エネルギー起源CO ₂					
メタン					
一酸化二窒素					
フロン類					
温室効果ガス 実排出量総計					
温室効果ガス みなし排出量					
目標設定の考え方					

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100 削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量 (t-CO₂) , 原単位量 (kg等) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)							
目標設定の考え方							

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100 原単位 (c) = (a) / (b) 原単位見込 (g) = (e) / (f)

6. 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 燃料使用量の削減	200 t CO ₂ /年削減	・脱臭装置(直燃式→蓄熱式)更新による都市ガス使用量削減 ・蒸気移送配管の見直しによる都市ガス使用量削減
2 電気使用量の削減	3.5 t CO ₂ /年削減	・高効率天井照明による省エネ ・局部照明のLED化による省エネ ・電気室空調機更新による省エネ
3		
4		

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスのみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

種類	合計量
1 なし	なし
2	
3	

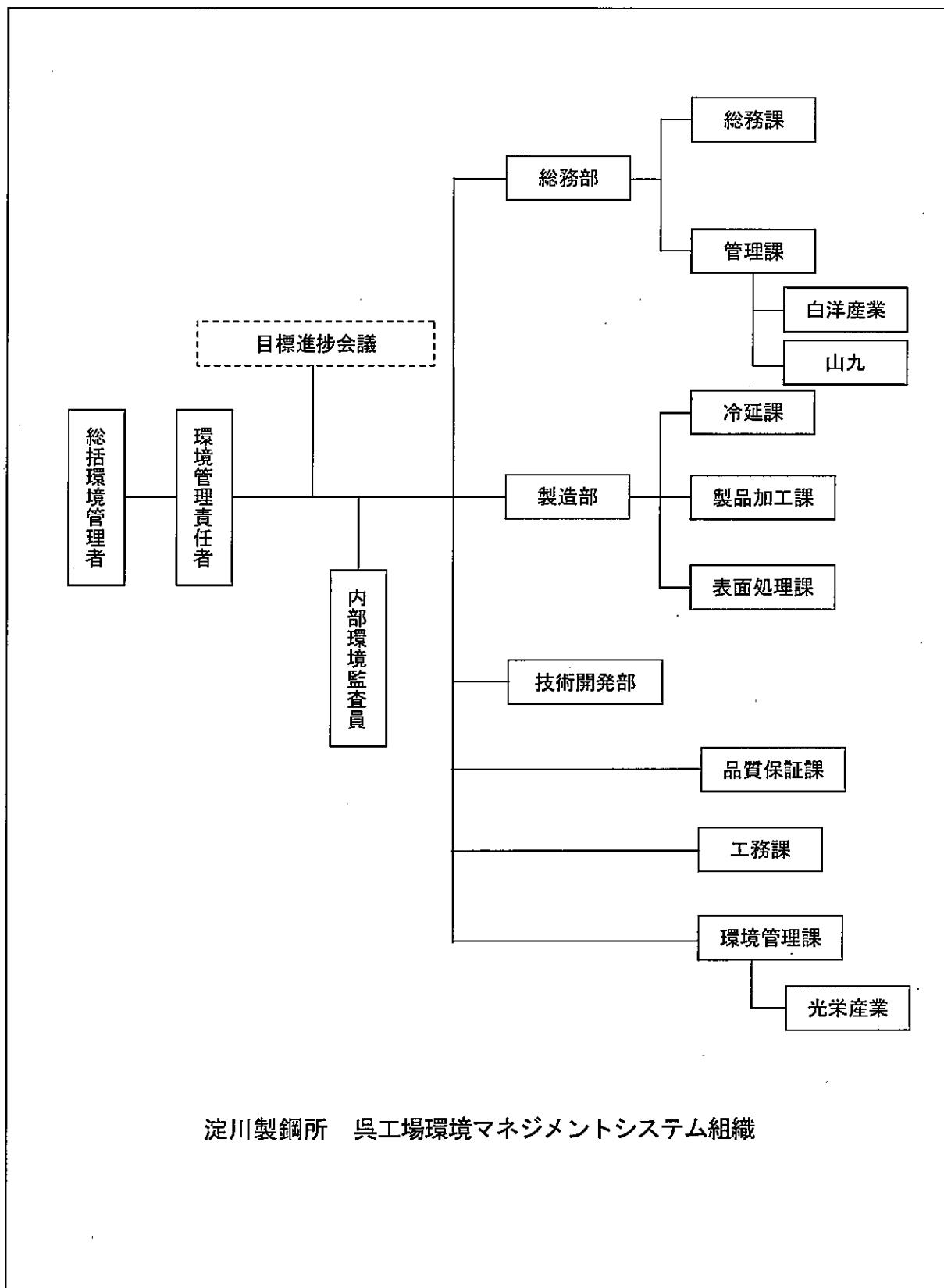
○ その他の取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 その他	—	・水門設置
2 その他	—	・周辺道路の清掃
3		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

年間計画書である呉工場目標推進管理表および月例報告である目標管理推進状況にて、毎月の実施事項及び結果を把握する。

(3) 計画書等の公表

全事業所のCO₂排出量については、弊社ホームページの環境報告書に掲載する。